

2025 構音指導講座

子どもを育む構音指導の実際

— 側音化構音の早期改善・早期指導終了を目指す構音指導 その7 —

年少からでも 楽しくできる 側音化構音への指導

まずは、下記のエピソードに眼を通して下さい。

今年の5月中旬のことです。山梨在住の50歳台の方から、電話をいただきました。

「側音化構音は、今からでも直るのでしょうか？」から、話は始まりました。

「小学時代に首都圏のこたばの教室に数年間通っていた」「自分としては、ベロの動きに違和感を感じていたが、先生からは、ほとんどそれらしく聞こえるし、聞き誤られることはない、と言われ終了した」「しかし、実際は、電話や少しでも騒音のある場所では聞き取ってもらえず、“けんか”の“ケ”などと説明しなければならないことが多く、職業上非常にマイナスだった」「鏡を見て、ベロの動きや膨らみを自分で直そうとしたができなかった」「そちらの相談室のHPで、小学校のうちに、10回の通級で、しかもちゃんとしたベロの動きになっている動画【AD04】を見て、今からでも直るものならば直したい」「何うのは、いつでもかまわないんでしょうか？」と一気に話すのでした。

「こちら、山形にあるのですが、来れますか？」と梅村。驚きと落胆の雰囲気伝わってきます。

相手の方の生活に何があったのかは分かりません。でも、構音の改善に早急に取り組む必要性が生じたのでしょう。動画を見て、所在を確認することなく、電話をかけてきたのですから。



上記のエピソード、いかがですか？ 40年以上の長きに渡って悩ませ続けた側音化構音。

この方の悩みの原因は、『側音化構音』そのものではなく、ただ一点、貴重な時間を割いて通ったこたばの教室で“構音”を直してもらえなかったことだと言い切ってしまうのは、言い過ぎでしょうか？

“構音”が直っていない段階で「ベロがまだ変なのに終了させられた(親御さんの声)」という小学生の相談が、2年に1回はあります。これを少ないと考えるのは、妥当なのでしょうか？

機能的構音障害の『改善の指標』は、発音ではなく、『構音運動の改善のみ』にしませんか？ そのための構音指導の技術を身に付け、『構音の改善』が行えるようになりませんか！ そんな講座です。

山形言語臨床教育研究会代表 梅村 正俊

主催：山形言語臨床教育研究会・山形言語臨床教育相談室

開催期日：2025(R7)年8月16日(土)～17日(日)

場所：山形市市民活動支援センター（霞城セントラル23階：高度情報会議室）

講師：梅村 正俊（山形言語臨床教育相談室：言語聴覚士）

【講座参加費】 ① 初参加の方=10,000円 ② 参加経験者の方=8,000円 募集定員：40名限定

※ 大学生・専門学校生等々の方：無料(先着5名様迄)

【参加の条件】 全日程の参加が可能

【参加申込の方法】 必要事項を楷書で記載し、FAXで、お申し込み下さい

【参加申込の締切】 8月8日(金) … 定員になり次第締め切ります

【問い合わせ先】 山形言語臨床教育相談室 ※ お問い合わせは、全てFAXでお願い致します。

990-2483 山形市上町 5-11-24 FAX専用：023-646-6492



演者プロフィール

● 構音指導への基本スタンス < お子さんの名前=仮名 > ●

- 『子どもは、ゲーム。指導者は、構音(点)指導』という指導だから、楽しいんだね
[AD06] 年中幼児からの側音化構音への指導『年中児への「チ」の指導 通室2回目』2019講座動画から
[AD07] 年中幼児からの側音化構音への指導『年中児への「チ」の指導 通室3回目』2019講座動画から
- 『側音化構音』への指導(治療・訓練)って、舌への指導は必要なかったんだあ
★ 本講座における構音(点)指導の動画での紹介
- 『側音化構音』って、『普通の構音運動での構音』にちゃんと、治るんだねえ！
[AD04] [ke]の側音化構音【その1】通室10回で指導終了したのぶ君の[kakkeko]の側音化構音と正音の構音動態
[AD15] [エ]列も側音化構音になる年長児:とみおさんの[エ]列側音化構音に対する構音指導のBefore-After
- 『側音化構音』であっても、“長期目標”って、必要ないんだね
[R02] 梅村正俊・長澤泰子 1983 イ列構音障害の改善に要した時間とその要因について
[R09] 梅村正俊 1997 構音指導における『構音の改善』に関わるいくつかの要因について—指導事例を通して—
側音化構音であっても、10~15回(1回の指導時間30~40分)で、勿論『構音の改善』をもって終了する子がありますが、決して珍しい話ではありません。そして、半数以上が、30回前後で終了します。
「一日でも一回でも早く構音を直して欲しい」というのが、親御さんや本人の切なる“願い”だと思うのです。自分がその子の親だったとすれば、間違いなくそう願います。ですから“長期目標”を考えると自体が、その“願い”に背を向けることになるのでは、と思うのです。
[AD18] [早期の指導終了]の参考動画:おそらく珍しい構音の誤りに対する指導のビフォーアフター <2例>
- 『側音化構音』の改善の『指標』は、構音時の「舌の膨らみや偏位」や「下顎の偏位」の消失だよ。だって、本人や親御さんは、『構音の改善』を願っているのだから
[声02] やっとまともな自己紹介が出来そう< 発音の問題で通室した中学3年男子; 高校入学を目前に >
[声03] 目標は『小学校入学前までに発音を直す!』こと=年中児なおきさんの母親
[R16] 梅村正俊 2003 側音化構音の指導の必要性和その適時性に関する考察—小学2年生の**のぶ君**の事例から—
[AD04] [ke]の側音化構音【その1】通室10回で指導終了した**のぶ君**の[kakkeko]の側音化構音と正音の構音動態
- 多くの構音に誤りがあると、コミュニケーションをとることが難しくなり“知的障がいのある子”と誤った理解をされることがあるんだよ
“コミュニケーションが大切”と力説するからには、ここは、「それらしい発音」ではなく、きちんと『構音の改善』ができるように、『構音指導の技術』の向上を図らなければね!
[AD16] 多くの構音に誤りがあるために知的障がいと誤解された子どもたちのビフォーアフター <3例>
[声01] 「あー、しゃべれるようになってよかった」とつぶやいた年長男子のまさ君の母の声



このような結果が得られる指導を“子どもを育む構音指導”と呼びたいのです。
そのために必要な『効果的な構音指導』が行うことができるようになればと、
「構音指導講座その7」では、以下の内容を計画いたしました。



内容① 構音の誤り方の様々な様相とその要因と疑われる発達上・認知上・医療上の問題

内容② 機能的構音障害としての側音化構音に対する構音点指導の基礎

小学4年女兒に対する側音化構音[ち]及び[し]への**18分間**の構音(点)指導
この**18分**の中に、**構音(点)指導の原則のほぼ全てが含まれています**

お断り：まりさんの指導は、前回は前回も視聴・解説しました。さらに視聴することで、『構音指導の流れの基本』をご確認下さい

内容③ 年長男児たかし君の通室2回目【構音指導1回目=W画面】の指導の分析

[ka] の構音(点)指導<<音づくり>>から句での指導まで

内容④ 側音化構音を含め複数の誤り方のある**年少児ほのかさん**(仮名)への構音(点)指導【AD19】

[ち]の構音(点)指導<<音の出し方>>から<<句や文で言える>>の視聴と解説

内容⑤ 側音化構音に対する「舌の体操や舌を平らにする指導」の必要のない、楽しい構音(点)指導
年長児びいさん(通室10回終了)の側音化構音「チ・シ」への構音指導から

お断り：びいさんの指導は、過去に数回、視聴・解説しました。さらに視聴することで、『構音指導の楽しさ』をご確認下さい

内容⑥ ◎ [キ・ケ]の構音(点)指導について、個に応じた幾つかの方法の紹介 他

◎ 参加者の希望による『構音(点)指導』の視聴とその解説

自分が通級している子の親ならと、考えてみましょう！

構音への様々な指導法を10でも、100でも知っていてもいいのです！ でも、知っていることが大切なことではないのです。

大切なのは、今日の前にいるお子さんについて「**早期改善・早期終了を目指す構音指導**」の観点から指導方法を選択し、実際に指導することができることです。

側音に限らず、誤り音のある幼児の親御さんなら「幼児であっても、指導し、入学までには正音に改善してくれる指導者』を探すのではないのでしょうか？

自分が親ならと考えてみませんか！

構音指導上の戒め：100回模倣させて、100回誤り音になったら、その誤り方を100回練習させたことになるのです

2025 構音指導講座 ★ 講座の基本的な進め方と日程

お断り①：参加者の更なるご要望により、当日の内容・日程が変更されることがあります。できるだけご要望にはお応えしたいと考えています。予め、ご了解ください。

お断り②：構音記号には、日本音声言語医学会の旧表記もあります。

お断り③：正音と誤り音の表記は、[誤り方/正音]となっています。

① 演習形式での進行が基本です。

② 質問がある場合は、講話の途中であっても、話をさえぎってでも質問して下さい！

8月16日（土） ※ 登場するお子さんの名前は、全て仮名です

受付 9時30分～10時頃

10時～12時30分頃<<途中若干の休憩>>

内容① 構音の誤り方の様相とその要因と疑われる

発達上・認知上・医療上の問題

「声門破裂音」や「開鼻音」のような、口蓋裂等の発声発語器官の器質性障害を原因、または、要因として生じやすいと言われる構音障害は、実は、器質性の問題に因ることなく生起することがあります。

このようなことから、『医療等の観点から構音障害を理解する』のではなく、『発音の誤りや構音障害の様相から、医療の問題や知的認知的発達等を理解する』との視点から、これらを理解する際に必要な「情報の内容」を紹介すると共に、映像資料を交え幾つかの構音障害の事例を紹介します。



構音や発音の誤りの状態	疑われる問題	
① 発達途上認められる構音の誤り	D E H I J K	A 口蓋裂・粘膜下口蓋裂 B 鼻咽腔閉鎖機能不全 C 軟口蓋短縮症 等
② 側音化構音	D F G H	
③ 開鼻音	A B C D	D 軽度・中度難聴 E 高音域急墜型難聴
④ 声門破裂音	A B C D L	F 運動性構音障害 G 麻痺性構音障害 H 随意運動機能の問題
⑤ 鼻咽腔構音	A B C D L	
⑥ 全体的に不明瞭な発音	D E F G I J K	I 舌小帯の問題
⑦ 弾音や歯茎音・歯音の誤り	I L	J 知的能力の問題 K 語音記憶力・ 語音認知力の問題
⑧ 主に[シ]の促音化	D E	
⑨・音節の省略・一貫しない誤り ・音節順のばらつき	D E J K L	L 親子関係の問題

お断り：上記の表は、「田口恒夫 1966 言語障害治療学 医学書院 p30-31」に掲載されている“おもな訴えの例”と“疑われる障害型”から、比較的事例の教室での相談の際に聞かれる主訴を中心に梅村がまとめた表である

内容② 機能的構音障害としての側音化構音に対する構音点指導の基礎

- 小学4年女児(まりさん)に対する [ʃi] [tʃi] の18分間の構音(点)指導の視聴と解説

◀ 構音(点)指導開始後18分で [シ・チ] が、出る ▶

この18分の中に、構音(点)指導の原則のほぼ全てが含まれています

お断り：まりさんの指導は、前回は前回も視聴・解説しました。さらに視聴することで、『構音指導の流れの基本』をご確認下さい

昼食・休憩

12時30分頃 ~ 13時30分頃

13時30分 ~ 17時30分頃 ◀途中、時々休憩あり▶

内容③ 年長男児たかし君への「か」の構音(点)指導

- ◆ 通室2回目【構音指導1回目=W画面】の指導の分析 [54:41]

[ka] の構音(点)指導◀音づくり▶から句での指導まで

W画面の例



150分をかけて、じっくり分析・検討を行います

- ◆ 通室3回目【構音指導2回目=S画面】の指導の分析 [54:41]

◀ 会話への般化(早期終了)を意識した、句や文での練習 ▶

夕食・休憩

17時30分頃 ~ 18時30分頃

18時30分 ~ 20時30分頃

内容④ 側音化構音を含め複数の誤り方のある

年少児ほのかさんへの構音(点)指導【HONOKA】

[チ]の構音(点)指導◀音の出し方▶から◀句や文で言える▶の視聴と解説

【ほのかさんの構音の誤り方のまとめ】

- ① 発達途上認められる構音の誤り ⇒ 『 [k] ⇒ [t], [s] ⇒ [t] 他 』
- ② 側音化構音 ⇒ イ列構音障害・エ列構音障害
- ③ 鼻咽腔構音? ⇒ オ列構音障害
- ④ [h][ç][Φ] の構音障害 ◀但、聴覚障害なし▶



ほのかさんの兄への伝言「うめぼしとゲームしてくる」

やっぱりゲームしに来てんだ!

1日目終了

20時30分頃

8月17日(日)

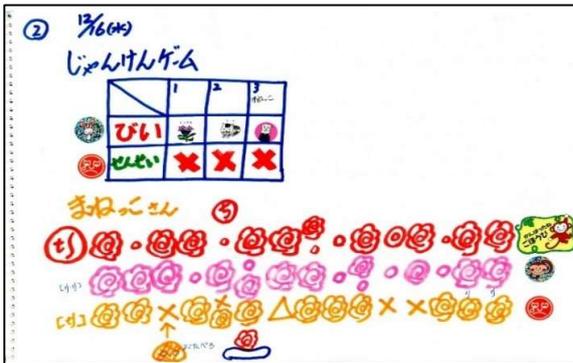
開場 9時30分

10時～12時頃 <途中、時々休憩あり>

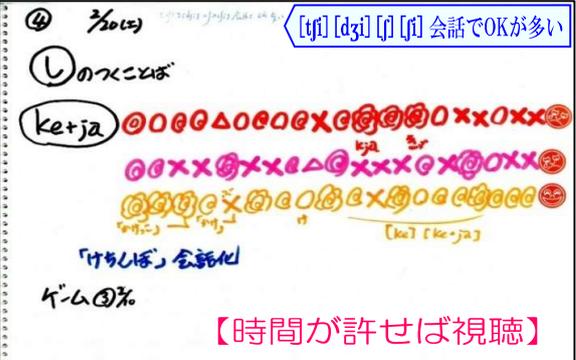
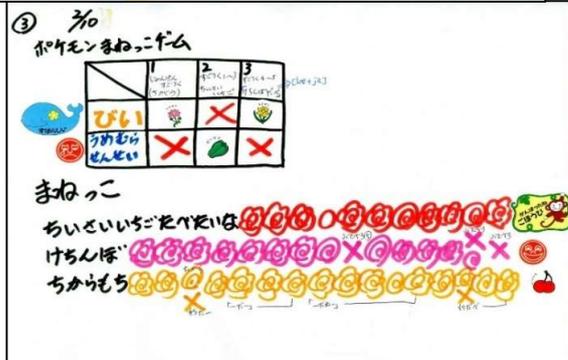
内容⑤ 側音化構音に対する「舌の体操や舌を平らにする指導」の必要のない構音(点)指導

年長児びいさん(通室10回終了)の側音化構音「チ・シ」への構音指導から

『/tʃ/の構音(点)指導』から『「ち」の句での指導』までの視聴と解説



びいさんのW画面での視聴



【時間が許せば視聴】

- ◆ 通室1回目【構音指導1回目=W画面】の指導の分析 [09:12]
 - /i/の構音動態
 - 構音(点)指導の導入 配慮の仕方は？
- ◆ 通室2回目 <構音指導2回目> [42:42]
 - 『/tʃ/構音(点)指導』から『単音節「ち」が言える』までの視聴と解説

昼食・休憩 12時頃～13時頃

13時～14時20分頃

- ◆ 通室3回目 <構音指導3回目> [36:36]
 - 『「ち」の句・文での指導』までの視聴と解説

14時20分頃～16時20分頃

内容⑥ ◎ [キ・ケ]の構音(点)指導について、個に応じた幾つかの方法の紹介 他
 ◎ 参加者の希望による『構音(点)指導』の視聴とその解説

終了 16時30分 (お願い：後片付けのお手伝いを！) Time-remits : 17時

